

正倉院紀要（第21～30号）分類総目次

本目録には、正倉院紀要第21号（平成11年3月）から第30号（平成20年3月）に掲載された論文・年次報告を、内容別に分類して掲げた。ゴシックで示したのが所載号数である。

総記・歴史

正倉院密陀絵、絵画、材質などの特別調査について 山崎一雄 21

壬申検査社寺宝物図集と正倉院宝物 木村法光 22

正倉院宝物にみる神仙世界—天平人の桃源郷 井口喜晴 26

献物帳管見 北啓太 30

染織

裂地としてみた正倉院の調絁 尾形充彦 21

正倉院宝物 刺繍調査報告 25

概観 正倉院宝物に見る刺繍美 切畑健・福田喜重 25

正倉院と法隆寺の刺繍の比較 澤田むつ代 25

文様から見た正倉院の刺繍 河上繁樹 25

間縫刺繍羅帯残欠（中倉104）の復元的考察 田中陽子 25

繭〔小石丸〕を用いた正倉院裂の復元模造 森克己 27

正倉院の染織品の整理 尾形充彦 27

古代織物の織技の研究について—正倉院の錦を中心にして— 尾形充彦 30

絵画

彩絵仏像幡修理にいたる経過 杉本一樹 29

彩絵仏像幡修理報告 君嶋隆幸 29

正倉院伝来 彩絵仏像幡について 梶谷亮治 29

彩絵仏像幡調査報告 29

1 構造 田中陽子

2 平絹 尾形充彦

3 彩色 西川明彦・山片唯華子

4 顔料 成瀬正和

5 染料 中村力也・成瀬正和

6 墨書 飯田剛彦・杉本一樹

建築

年輪年代法による正倉院正倉の建築部材の調査 光谷拓実 25、28

正倉院について 阿部弘 25

漆工

正倉院宝物（御袈裟箱）模造品の製作工程 増村紀一郎 24

古櫃の漆塗膜構造調査 成瀬正和 24

皮革工

正倉院宝物特別調査報告 皮革製宝物材質調査 出口公長・竹之内一昭・奥村章・小澤正実 28

正倉院宝物に見る皮革の利用と技術 出口公長 28

螺鈿

正倉院宝物の螺鈿技法に関する知見について 北村昭彦 30

金工

正倉院宝物黄金瑠璃鈿背十二稜鏡の模造について 田中輝和 24

木工

正倉院に伝わる天蓋の骨 西川明彦 24

玉石

青斑石髓合子の髓（スッポン）について 内田至 23

青斑石髓合子と仙薬七星散 三宅久雄 23

薬物

全浅香、黄熟香の科学調査 米田該典 22

正倉院「厚朴」の原植物について—正倉院薬物材質調査補遺— 柴田承二・米田該典 30

材質

宝物特別調査 鳥の羽毛と文様 柿澤亮三・平岡考・中坪禮治・上村淳之 22

正倉院宝物木工品の年輪年代関係調査 23

年輪年代法による正倉院宝物木工品の調査	木漆工品	27、28
光谷拓実 23	漆皮箱	21
調査対象宝物の樹種同定 伊東隆夫 23	皮革製品	28、29
年輪年代調査結果へのコメント	水瓶	21
杉本一樹・成瀬正和 23	鏡	21、23、26～30
正倉院珊瑚調査報告書 正倉院の珊瑚について	幢幡鉸具	21
鈴木克美 24	金工品	22、25、26、28
正倉院宝物に用いられた無機顔料	佐波理	24
成瀬正和 26	楽器	29
短報 X線分析による神護景雲二年御願経の軸	石製品	22、28
端に用いられた顔料の調査	錦	22
成瀬正和・飯田剛彦 27	綾	23
正倉院宝物に見える黄銅材料 成瀬正和 29	佩飾具類	28
文書	屏風	29
献物帳の書に関する一試論 杉本一樹 21	染織品	21、25、27～30
資料紹介 正倉院事務所所蔵『正倉院御物目録	染料調査	30
十二（未修古文書目録）』（一）～（三）	古文書	25、27～29
飯田剛彦 23～25	聖語蔵経巻	21～30
ガラス装仮整理文書断片の調査 飯田剛彦 26	古文書・経巻関係の顔料調査	27
国家珍宝帳の書 川上貴子 27	整理	
塵芥唐櫃第80号（中倉202）より新発見の文書断	ガラス装	21
片について 飯田剛彦 29	ガラス装古裂の改装	29、30
新たに確認した大嶋郡印の捺された文書断片に	大型（旧）ガラス装の改装	30
ついて 飯田剛彦 30	古裂帳	21～28
経巻	古裂帳の改装	29
聖語蔵経巻と玄奘三蔵 米田雄介 23	その他（染織品）	21～23、26
聖語蔵本『成唯識論』巻四と慈恩大師	中倉 佩飾具類（中倉97犀角魚形～中倉130	
米田雄介 26	琥碧長合子残欠）	28
聖語蔵『大方広仏華嚴経 自卷七十二至卷八十』の	中倉 刀子	28
書誌的考察 山本信吉 28	南倉74布虎兜（188号櫃）および中倉202衣59	
聖語蔵経巻『四分律』について	紵紐残欠第7号	29
杉本一樹 29	経帙（中倉58竹帙第1号～中倉63斑蘭帙第1	
保存環境	号・2号）	30
短報 正倉の温湿度環境調査 成瀬正和 23	修理	
正倉の温湿度環境調査（Ⅱ）—正倉各倉間での	染織品	21～27
比較および聖語蔵との比較— 成瀬正和 25	聖語蔵経巻	21～30
年次報告	伎楽面	21～30
調査	彩色宝物	26
伎楽面 21～30	南倉155彩絵仏像幡	27
木工品 22、26、30	木漆工品	28

模造		天皇陛下御即位十年記念特別展「よみがえる正倉院宝物—再現された天平の技—」の開催	
文羅	21		23、24
染色羅	22	特集陳列「皇后陛下ご養蚕の小石丸 正倉院裂復元模造の十年」の開催	28
白綾	23	皇后陛下古希記念特別展「皇后陛下のご養蚕と正倉院裂の復元」の開催	29
八稜唐花文赤綾	24	保存環境調査	21～30
紫地花文錦	25	三次元蛍光分光光度計による調査の開始	29
赤地唐草文錦	26	行幸啓	26
紫地鳳唐草丸文錦	27	「ITを活用した正倉院宝物の紹介」公開の準備	26
袈裟箱	21	正倉院事務所編刊行物	28～30
青斑石龜合子	22	『図説正倉院薬物』の出版	23
黄金瑠璃鈿背十二稜鏡	23	『新訂正倉院宝物染織』上・下の出版	24
佐波理加盤	24	『宮内庁正倉院事務所所蔵 聖語蔵経巻』第1期隋・唐経篇の出版	24
銀薫炉	25	『正倉院古文書影印集成』第2期の出版	25
黄銅合子	28	正倉院事務所庁舎建設	28～30
醉胡王面	26、27	正倉院事務所庁舎建設予定地の試掘調査	25
獅子面	28～30	正倉院事務所庁舎建設計画ほか	26、27
正倉院展公開講座		その他	
正倉院文書を味わう	杉本一樹 21	職員録	21～27
正倉院伎楽面の分類	成瀬正和 22	正倉院紀要（第11～20号）分類総目次	21
正倉院の漆工—展観品を中心に—	木村法光 23		
星とスッポン—青斑石龜合子をめぐって—	三宅久雄 24		
正倉院古裂の由緒と近年の整理	尾形充彦 25		
宝物への視線—その時代性	檜山和民 26		
正倉院文様の転写技法について	西川明彦 27		
装束から見た伎楽	田中陽子 28		
正倉院文書の調査—原本から何が分かるか—	飯田剛彦 29		
宝物の献納について	北啓太 30		
特別展覧会「金色のかざり—金属工芸にみる日本美—」公開講座			
正倉院の透彫金具の制作工程について	西川明彦 27		
秋季定例御開封	21～30		
奈良国立博物館特別展「天平」への出陳	22		
奈良国立博物館特別展「東大寺のすべて」への出陳	26		